

2016年9月26日
NTT アイティ株式会社

住友セメントシステム開発株式会社からの健康管理システム事業譲受について

NTT アイティ株式会社（以下：NTT アイティ、本社：横浜市中区、代表取締役社長：長谷雅彦）は、ヘルスケアシステム事業の拡大を図るため、住友セメントシステム開発株式会社（以下：スミテム、本社：東京都港区、代表取締役社長：大塚千明）の健康管理システム事業を2016年9月30日付けで譲り受けることになりましたのでお知らせいたします。

これにより、NTT アイティはスミテムの既存顧客を引き継ぐとともに、得意とする企業健康管理分野でのシェアアップを図ります。

今後は、両社で培った健康管理システムのノウハウをもとに、顧客要望の強い保健指導機能強化に取り組んでいく予定です。

■ 事業譲受の背景

NTT アイティは、健康管理システム「HM-neo」をはじめとして、ストレスチェックシステム、遠隔健康相談システム、医療情報システム構築などの分野で、企業、健康保険組合、自治体、医療機関を対象にヘルスケアシステム事業を社の基幹事業の一つとして展開しています。

2015年12月の労働安全衛生法改正によるストレスチェックの実施義務化に伴う市場活性化と、企業経営における労働者の健康管理の重要度が高まる中、事業拡大をさらに加速させる方策の一つとして、健康管理システム市場で多くの顧客を獲得しているスミテムの健康管理システム事業を譲り受けるものです。

■ 事業譲受概要

1. 事業譲受の対象

スミテムの健康管理システム事業

- 健康管理システム「Arms Enterprise」
- 「Arms Enterprise」事業に関わる権利、契約関係

2. 事業譲受日

2016年9月30日

3. 事業内容

- 健康管理システム「Arms Enterprise」の開発・保守に係わる事業

健康管理システム「Arms Enterprise」は、定期健康診断はもとより、特殊健康診断、特定健康診断・特定保健指導までを対象とした健康管理システムです。労働安全衛生法に準拠し、企業、大学における一般健康診断、特殊健康診断の実施から結果管理、面接指導まで一連の健康管理業務に対応しています。

健診業務に関する煩雑な事務作業を効率化することで、健診結果の的確かつスピーディーな把握を促し、健康管理・健康保持増進、健康障害の未然防止など、健康づくり対策への注力を可能にします。

「HM·neo」は NTT アイティの登録商標です。
その他の商品名は、各社の商標または登録商標です。